

びふか 議会 です

こんにちは。

2018年2月
北海道／美深町議会



ピョンチャン 美深町で平昌オリンピック直前合宿！

～カナダ・スイス・ペラルーシ・ドイツ・イギリス・日本6カ国選手団～

CONTENTS

私からのメッセージ	12
山村留学に関する調査特別委員会を設置	10
農業委員会との懇談会	8
一般質問 南・岩崎議員が3件を質問 町の考えを質す	5
条例改正・補正予算 平昌オリンピック誘致活動費 等補正ほか	2

12月定例会

第104号

美深町議会

検索



この議会広報は、地球にやさしい
再生紙を使用しています。

平成29年 第4回定例会

わかりやすく住民周知を

埋め立て処分場は3月で閉鎖

平成29年第4回定例会は12月12日から15日まで開催され、町側から条例の一部改正5件、指定管理者の指定2件、補正予算7件、同意1件、議会側から委員会報告1件、発議1件、資料配布1件が提出され審議が行われた。

補正予算

一般会計及び特別会計補正予算計7本の補正。

一般会計では事業量の増減、入札減、人件費の整理、緊急性のある施設の修繕などについて補正。
ほかに平島オリンピック視察に係る経費の計上、厚生病院運営補助金の減額など総額59

96万円を減額するものとなった。

質問 廃棄物処理変更に伴う印刷物の配布時期および内容はどのようなものか。

生活環境G主幹 子の冊

「ミニわかつる」を見やすく簡素化したもの、及び、A2サイズのポスターでは内容を変更したものを3月に配布する。

質問 有料ゴミ袋が品薄のとき、代用の袋に種類を記載すれば収集すると聞いた。突発的な対応になっていないのか。

生活環境G主幹 不足

た過去にも種類記載で対応した経緯がある。来年3月までの分の在庫を確認して対応したい。

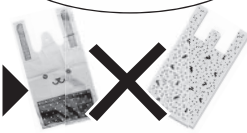
平成30年4月から資源ゴミ袋が変わります

色

透明か半透明？
中身が見える半透明



迷ったときは色つき・柄つきは使わない



サイズ自由

それぞれの生活スタイルに合わせて選ぶ

たとえば・・・市販品、レジ袋や商品梱包に使われた袋の再利用など

質問 農業次世代人材投資事業補助金について、新規就農者が努力した分削られる印象がある。本来の目的は新規就農者が5年間、それ以上安定した経営を支援するのが目的ではないか。

農業G主幹 補助内容について

所得に応じた内容で支給されるよう平成27年度以降制度改正が行われている。新規就農者が少しでも早く安定した経営になるよう支援する制度。該当者は給付が減額されても経営できる考えでいる。

質問 新規就農者を美深町に安定させるのが目的ではないか。美深町の主産業である農業振興費の予算が減額されないよう努力する姿勢が必要であり、担い手育成総合支援協議会は補助や経営が該当者にとって有利にはたらくような指導助言するべきではないか。

農業G主幹 新規就農支援部

会では農家に赴いて作付けの様子、成育状況など聞き取りを行っている。営農類型や多様化するニーズに対応す



今年も開校農業支援塾

一般会計～主な補正内容～

補正前の額	補正額	補正後の額
53億7477万円	△5996万円	53億1481万円

総務費	税番号制度システム改修業務委託料	165万円
民生費	障害者福祉システム改修業務委託料	138万円
衛生費	厚生病院運営支援補助金	△2371万円
農林産業費	農業次世代人材投資事業補助金	△127万円
商工費	快適な住まい環境と商工業振興事業補助金	240万円
土木費	国庫補助事業工事請負費	△1951万円
教育費	エアリアル海外合宿・大会誘致等推進事業負担金	125万円

る事も考えながら新規就農者が入りやすい体制、美深に根付いていけるような体制を協議会としても進めたい。町は、住宅改修補助、がんばる美深農業でも新規就農者枠で支援を厚くしている。

質問 快適な住まい環境と商工業振興事業補助金増額の内容は。

企画G主幹 当初予算は82件

であったが、実績見込みが90件となるための措置。

質問 7線道路改良舗装工事が225mから100mになった経緯は何か。当初計画はどのように進めるのか。

建設林務G主幹 交付金の配分が当初の35%程度になったことによるもの。総事業は350m予定しており、平成30年度で完了できるよう交付金要望を行う。

質問 厚生病院運営支援補助金が減額になった。交付税の影響は出るのか。

保健福祉G主幹 交付税は稼働している病床数による算定になっており、運営費の減額による交付税への影響はない。

質問 事前合宿の内容容と町民の歓迎態勢はどのようなものか。

教育G主幹 1月27日から2月8日まで。カナダ、



平昌オリンピック エアリアル競技会場

スイス、ベラルーシの3か国35名程度で、全日本のチームも合宿が行われる。練習見学などは可能であり、住民周知は行う。

質問者 (南・小口・岩崎・荒川・長岐・齊藤・和田・諸岡議員)
原案可決 (全員賛成)

条例改正

美深町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、他の実施機関への特定個人情報提供の追加する改正。

原案可決 (全員賛成)

美深町長等の給与に関する条例等

一般職の勤勉手当の改正との均衡を考慮し、町長・副町長・教育長及び議会議員の期末手当の支給率を改正。

原案可決 (全員賛成)

職員の給与に関する条例

国家公務員給与の改正に準じた改正。

原案可決 (全員賛成)

廃棄物処理の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例

平成30年度から本町で埋立処分していた一般廃棄物の処分方法の一部を変更するため関係条例を整備。

質問

同じ広域市町村の中で事業系も無料化にして資源化を促す町もあるが本町は検討したのか。また、本町の再生資源の実績数を伺う。

生活環境G主幹

事業系

廃棄物については、一般家庭と違い事業所の責任において処理することから無料化については検討していない。料金は103円から広域の一般廃棄物の料金と合わせ83円に減額。再生資源の実績としては平成28年度で7t受けた。

質問

一般家庭の埋立ごみの搬入は、

62円から83円に値上がり名寄への直接搬入となるが、車がない等、搬入出来ない方々の対応は。

生活環境G主幹

現在、

町内で家庭ごみを2業者が搬入業務をしている。今後直接搬入をなるべく減らすよう4月に向けて検討中。

質問者 岩崎・小口議員

原案可決（賛成多数）



H30.4月から受入れ開始の名寄地区広域最終処分場

美深町国営土地改良事業負担金等徴収条例

土地改良法等の一部を改正する法律の施行に伴い、引用条項及び文言の修正並びに負担金支払期間の始期を明確にするよう改正。

原案可決（全員賛成）

指定管理者の指定

森林公園びふかアイランド指定管理者の指定

平成29年度末に指定期間終了することから引き続き5年間株式会社美深振興公社に指定管理者として選定する。

質問

サービス精神に見受けられる。指定管理者を嫌々受けているのではないか。総務課長

総務課長

全体的なサービスのご指摘の職員の対応は反省しなければならぬ。改善には強く指導していきたい。指定管理者として改良しなければならぬ点もあるかと思うので改善に努めていきたい。

質問

5年間の指定管理委託で改善

されない点の見解は。総務課長

同じ状況

であるとは行政として思っていない。職員の研修は行っている。さらに指導し改善に努めていかなければならない。人を快く受入れられる体制づくりを整えたい。

質問

随意契約ではなく一般の公募を視野にいった考えは。

総務課長

町外の指定管理では

雇用や消費の面などを総体的に考えると、現状では想定はできない。

質問者 中野・岩崎・

諸岡 議員

原案可決（賛成多数）



シーズン中利用者が多い管理棟

ほっとプラザ☆スマイル指定管理者の指定

平成29年度末に指定期間終了することから、引き続き5年間第2自治会に指定管理者として選定する。

質問

管理上指摘のあった、占用スペース等の問題については改善されたのか。また、その上での指定管理とされているのか伺う。

保健福祉G主幹

用ス 占

スペースの問題については管理者と協議し改善された。料金についても規定に基づき適切に管理するよう管理者と協議した。今後においても共に協議し問題のないように進めていくと確認している。

質問

施設の共有スペースの管理についてはサービスの低下はないのか。

保健福祉G主幹

用・ 占

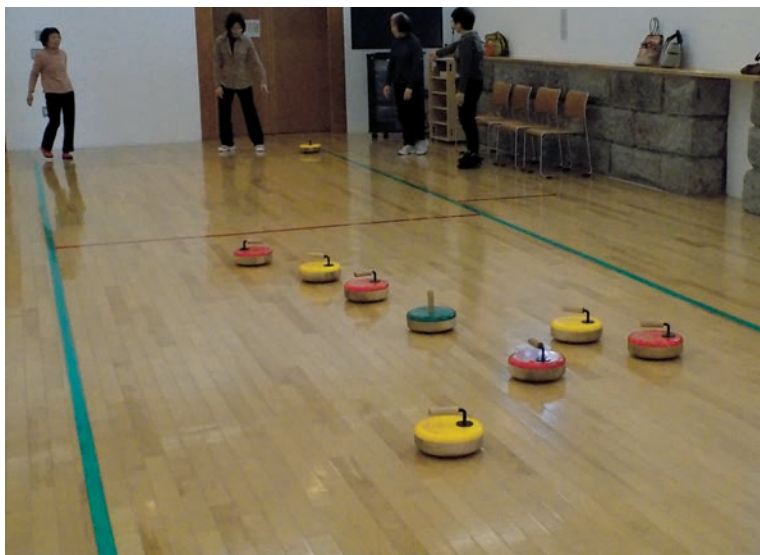
共有スペース、浴場等までを管理され苦勞されており、一般の方とのトラブルがないようにしている。サービスの低下があるのであれば、改善に向けて協議しなければならない。

質問

コミセンと入浴施設の複合施設であり、改善されていない面もあると認識しているが、利用促進に向けて民間活力によるサービスが向上しているか、担当の認識は。

保健福祉G主幹

設か 開



ほっとプラザ☆スマイル 幅広い活動が行われている フロアカーリング

共に改善していると認識している。利用促進については今回継続するにあたり、他の自治会でのサークル活動・児童の利用などの利用促進の考えをもっている。

質問者 岩崎・藤原・小口議員

原案可決〔賛成多数〕

人事案件

命 教育委員会委員の任命

人事案について全会一致で同意

平成29年12月27日、平成32年9月30日
○清水 満寿美氏

臨時会

第1回臨時会

1月31日

一般会計補正については、年末からの大雪に伴い除排雪関連経費1817万円、スキー場圧雪車修繕に63万円、合計1881万円を追加補正するもの。

質問

圧雪車は何年度納車のものか。また修繕の原因は故障によるものか事故なのか。

教育G主幹

平成23年度納車

で6年目となる。修繕の原因は歩くスキーコース整備時の故障による。

質問者 齊藤議員

原案可決〔全員賛成〕



エアリアル整備にも活躍 圧雪車

町政のことが聞きたい!!



- ① 「スバルの町」としてのまちづくり
- ② 新年度の農業施策の考えについて

南 和博 議員

問 経済効果どう生かす

答 スバルと協議し進める

質問 仁宇布地区にスバル新テストコースが完成し、通年でテストが行われることを機に「スバル」の町としてのまちづくりをさらに推し進めるべきでないのか。

町長 通年のテストコースが完成し、本町にとって大きな経済効果及び公租公課を

もたらされ感謝している。町として一番大切な企業であり、行政として最大限の努力をし、今後さらに連携の仕方を考慮し進めたい。また「スバルの森」構想の基本協定を締結し、環境保全に取り組み、スバル企業として林業の振興につながる動きもあり期待している。

質問 今後スバル関係者の来町者の増大を考えれば天木跡地の活用等もふまえ市街地に整備し、町内の商工業や飲食業にさらなる経済効果がある。スバルに対して提案していくことが必要でないか。

町長 宿泊施設については用地や具体的に希望しているかどうかを見極めながら考えたい。

問

新年度の農業施策の考え方について課題をどう解決

答

農協と連携強化していききたい



ホワイトアスパラガスハウス除雪作業

質問

新年度の農業施策に対する所見を伺う。
① 今後の農地利用改善事業の課題対応の考え方は。② ハウス施設建設補助の新設

年度予算への反映は。③ 新規就農者の多様性に即し、営農類型にも多様な設定が必要でないのか。④ 酪農ヘルパーの人材確保対策は。⑤ 北はるか農協に関わる各町村が農業施策の統一性を持ってないのか。

農業委員会会長

の課 ①

町長

各項目について②農家の意向を判断したい。③教科書的に示しているものがなじがらめにはしていない。④具体策を示していただければ協力していく。⑤これまで膝づめで協議はしていない。協議の場の仕掛けを誰がするかが問題。



新テストコース竣工テープカット

町政のこころが聞きたい!!



① 家族の介護に新たな試練が。給付縮減を打ち出した国の政策にどのように対応するか

岩崎 泰好 議員

問

ドイツのような「家族介護手当」支給
美深町独自の制度設計が必要ではないか

答

独自の制度設計は大変難しい。

質問

2000年の介護保険法施行後、6回の改正を通して、制度がなし崩し的に利用者にとって不利なものに変わってきている現状をどのように分析をされ、美深町としての第7期以降の制度設計に取り組みようとしておられるのか考え方を伺う。

① 給付の実態から想定される10年後の給付と負担の方向性がどのようになるのか。
② 2015年の介護保険改正で実施が義務付けられた総合事業の現状と今後のあり方への見解は。
③ 地域包括ケアシステムについて、国は「団塊の世代が75歳以上と

なる2025年をめどに、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が提供される地域包括ケアシステムの構築を実現」としているが、我が町

でもその実現が可能なものなのか所見を伺う。
④ 負担増を抑制し介護保険制度の適切な運用ができるよう、介護保険制度とは別枠でドイツのような「家族介護手当」支給といった美深町独自の制度設計が、今必要な時期にきているのではないか。

ドイツの介護保険制度における介護手当

介護手当(現金給付)の支給月額

- ☑ドイツの介護保険では、在宅介護を優先的に支援する仕組み。
- ☑在宅介護の場合、要介護者本人が、現物給付に代えて介護手当(現金給付)を受給することができる。
- ☑現物給付と介護手当の組合せも可能(組み合わせの割合は自由に設定可)。

要介護度	介護手当(現金給付) ※現物給付等を受けず 全額受給する場合の額	現物給付
要介護度5	901ユーロ(121,040円)	1,995ユーロ(268,008円)
要介護度4	728ユーロ(97,800円)	1,612ユーロ(216,556円)
要介護度3	545ユーロ(73,215円)	1,298ユーロ(174,373円)
要介護度2	316ユーロ(42,451円)	689ユーロ(92,560円)
要介護度1	-	-

2017年1月～(新制度移行後)
(※1ユーロ=134.34円で円換算(2015年期中レート))

社会保障審議会 介護保険部会(第62回)資料3 平成28年8月31日

ドイツの介護手当

総合事業は、今年度からこれに係る協議体の運営などを社会福祉協議会やボランティアの協力により自治会単位でのサロンが展開さ

町長

近年の給付実績は、要介護認定者が増加傾向で推移しており、これに比例して給付費及び保険料負担も増加しているのが現状。今後も、要介護認定者は増加傾向が続き、給付費の伸びも当面は続くと考えられ、保険料負担は増えていく。

れるなど、成果が現れてきている。今後も、高齢者のニーズとボランティアなどの地域資源とマッチングさせながら高齢者の生活支援をより充実させる取り組みを推進していきたい。

地域包括ケアシステムについて、認知症に対する施策の推進や医療・介護連携の推進、生活支援サービスの基盤づくりが求められ、本町では施設や事業所などの社会資源は一定の整備がなされていると考えており、これらの施設事業所が相互の連携を図り、地域の高齢者を支えていくことが必要と考えている。家族介護手当支給と言った美深町独自の制度設計は、国としての制度はなされていない現状で本町において独自の制度設計は大変難しい。



農業委員会

開かれた議会づくりを目指して

議会と懇談会

本町議会として、美深町の各団体と意見交換をしたいとの考えから、11月27日に農業委員会との懇談会を開催しました。
 3グループに分かれ、現在の農業に関する現状課題や担い手の問題、議会に対する感じ方など幅広い意見をいただきました。

主な意見
 農業の現状・課題は

- ①新規就農者は増えて
いるが、それ以上に離
農を考えている農家が
多い。
- ②農家戸数が減少し、
農地が余ってきている。
農地を貸すのではなく、
売りたい農家が増えて
いる。
- ③高齢化が進み、後継
者対策には農業法人化
をすすめる必要があり、
農協・行政の指導が大
事ではないか。
- ④6次産業化
は資金に余裕
がないと取り
組めない。
- ⑤作物の販売
は農協その他
機関に任せる
方がよい。
- ⑥「がんばる
美深農業」施
策では、特産
品のもち米が
対象外となっ
ている。
- ⑦家畜は収益性がある。
付加価値を高めたい。
- ⑧ハウス栽培は機械の
老朽化が見受けられる。
資材高騰などハウス事
業の補助継続を希望す
る。
- ⑨蕎麦の耕作面積を増
やしても、美深には乾
燥施設がないため個人
で施設搬入しなければ
ならない。
- ⑩出たしまったハネ品
は販売提供できるが常
時ではない。売りたい
のではない。農家
では人がいなくて対応
できない。





① 営農集団での広域運営を取らなければ、これからの畑作・稲作の機械化はできない。
 ② 電気牧柵は中山間農家だけでなく、全農家を対象に継続した補助金制度を。

主な意見

後継者・
 人手不足問題

① 地域によって後継者に偏りがあり、これからは農業経営を女性も一緒にやる時代。女性の経営参加を促すべき。

- ② 人手不足解消でシルバー人材センターで探す人材がいなく、派遣会社の活用も考えるが、町の1割補助では経営的にきつい。
- ③ 良好な家庭環境でなければ、将来子どもたちも継ごうと思わない。
- ④ 酪農ヘルパーがもっと増えてほしい、子どもがいる人だと学校行事等と同じ時期に休みを取られてしまう。ヘルパーの収入が高収入なら成り手も増えると思う。
- ⑤ 外国人労働者の勤務体系が変更になり、雨の日は休養日と融通が利かない。



主な意見

その他の課題

- ① 鹿・アライグマ等の鳥獣対策が必要だが補助金が少ない。
- ② 農地集約化では営農集団が一定の役割を果たしているが、集落外での農地取得に課題がある。
- ③ ハロウィンが盛り上がりを見せる中、美深の「ゆるキャラ」もカボチャで有効活用でき

るはず。

- ④ ふるさと納税の返礼品に農産物があり、貢献できる特産品の提供を考えたい。
- ⑤ ブランド化のために「GAP」の取得など、一定基準を満たした農作物に認められる規格を目指しては。
- ⑥ グリーンツーリズムや教育旅行も一時実施された。農家に幼児や低学年の子供がいる家庭では対応が困難。



主な意見

議会離れ・
 議員の成り手問題

- ① 議会広報は毎回読んでいる。
- ② 議員が身近に感じられない。
- ③ 自分の生業や子ども家庭を考えると、時間的にも経済的にも余裕がない。

④ 労働力が不足している状況下で議員は難しい。
 ⑤ 議会傍聴に行ってみようという気になった。
 以上の意見をふまえて、今後の議会活動に反映していきます。

※GAP (Good Agricultural Practiceの略：農業生産工程管理)
 農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組のこと。

山村留学に関する調査特別委員会設置

12月定例会において「山村留学に関する調査特別委員会」が議員提出の議案として提出され、全会一致で可決した。

目的

平成32年度までの第5次総合計画においては、現在仁宇布地域で実施されている山村留学を継続推進することになっており、それに伴い学校施設整備事業も計画されている。

今後、山村留学のあり方については、児童生徒数、生活環境、地域の活性化など仁宇布地域の将来像を議会として調査検討すべく、山村留学の今後のあり方などを調査研究することを目的とする。

定数

議長を除く10名

調査期限

調査終了まで

委員長	南 和博	委員	長岐 和彦	和田 健
副委員長	小口 英治		中野 勇治	荒川 賢一
			藤原 芳幸	岩崎 泰好
			諸岡 勇	齊藤 和信



山村留学に関する 調査特別委員会活動経過報告

議会休会中の 活動内容

第1回 12月19日

◎全委員出席

今後調査研究するにあたり、山村留学等に関する必要とされる資料を要求するための調査項目を決定した。

第2回 1月17日

◎教育委員会から教育長ほか2名の出席を求め、全委員出席

第1回の委員会において要求した、山村留学に関する資料について説明を受けた。

今後の方針

調査特別委員会としては示された資料をもとに、町の方針である山村留学継続に向けた内容について、更に継続した調査研究をしていく。

この特別委員会を通して地域住民、町民が理解しあえるような内容となるよう取り組む。今後の経過報告、結果についても議会広報においてお知らせしていきます。



老朽化が目立つ仁宇布ホスターホーム

■特別委員会=必要に応じて特定の事件を審査するため、本会議の議決により臨時に設置される委員会です。その事件の審査が終了すれば委員会は消滅します。

議会の動き・予定

- 12/4 全員協議会
- 12/5 議会運営委員会
- 12/12～15 第4回定例会
 - 12/12提案説明、一般質問
 - 12/15本会議 議案審議
- 12/15 議会運営委員会
- 12/15 議会広報特別委員会
- 12/19 第1回山村留学に関する調査特別委員会



- 1/17 第2回山村留学に関する調査特別委員会
- 1/22 議会広報特別委員会
- 1/29 産業教育常任委員会 所管調査（事前）
- 1/30 総務住民常任委員会 管事務調査
- 1/31 議会運営委員会
- 1/31 第1回臨時会
- 1/31 第3回山村留学に関する調査特別委員会
- 2/7 議会広報特別委員会
- 2/20 第4回山村留学に関する調査特別委員会
- 2/23 全員協議会
- 2/26 産業教育常任委員会 所管事務調査



開拓120年シンボルマーク
 時間を刻み、新たな未来へ
 ～振り返ろう120年
 みんなで築こう
 これからの美深～
 — 美深町は平成30年に、
 開拓120年を迎えました —

秋の叙勲「旭日双光章」 前町議会議長 藤守千代子さんが受章

藤守さんは昭和62年に町議会として初の女性議員に初当選され、平成27年4月までの7期28年間に亘り在職。

平成19年から全道初の女性議長として4年間に勤められました。



感謝の言葉を。挨拶をする藤守さん

12月24日には旭日双光章受章を受け、祝賀会がCOM100で開かれました。

祝賀会には多くの議会関係者、友人等120人が出席し盛大に受章をお祝いしました。



今年は戌年。犬は言わずと知れたペットの代表格である。その人気者である犬も近年の猫ブームにより昨年度推定飼育頭数が初めて猫が犬を上回ったという発表があった。背景は「世話をするのが大変」ということらしい。犬は散歩が必要だが猫は放っておいても大丈夫。また近頃は犬も猫も室内飼いが多くなり、猫の方が環境の変化に順応しやすく飼いが易いとのこと。犬・猫とも専用のペットフードが整うなど生活面での環境が良くなり人間と同じく寿命が延び、現在では15歳前後は普通になっている。世の人々の生活スタイルの変化もあり、犬の飼

育数減少の傾向は当分続くものと予想している。
 人間社会も、寿命が延び高齢者、単身者世帯が増加しさまざまな支援が必要となる人が増えている。自分の生活に追われ余裕がない中で、地域の支え合いをどう構築していくのか難しい課題に直面している。最近の犬離れの心理が人に対しても共通しているとしたら困った話である。
 福山雅治の「家族になろうよ」の一節に「明日の私は、それほど変わらないとしても、一歩ずつ与えられる人から、与える人へ変わって行けたなら」というフレーズがある。人生の最後に与える人から与えられる人に戻ってしまう時が来るかもしれない。少しでも長く家族へ、そして社会へ何かを与えられる人で有り続けたいものである。



私からのメッセージ

4月から美深町で働く新社会人のお二人からメッセージをいただきました。



今までとこれから

丸まる岡おか拓たく哉や

私は2歳の時に美深町にやって来ました。16年間美深育成園に過ごしていました。この施設ですごしていた16年間は、ルールが多く毎日のように文句を言ったりして、自分のやりたいように自由にすごしていました。社会

にできれば勿論そんな事は出来ませんし、施設よりもルールや責任が多く、今までのようにはいきませんでした。この時、初めて口うるさく何度か言っていたのは社会に出て困らない為だと、ようやく気付く事ができました。

今、高校生として学校に通っている人たちは少しでも親の言うことを聞いて、私みたいな失敗はしないで欲しいと思います。そんな私も去年3月に名寄産業高校を卒業し、4月から北はるか農協に入組、社会人としての

一步を踏み出しました。まだまだ頼りなく先輩方に迷惑をかけてしまいかもしれませんが、仕事を早く覚え社会人としての責任感を持つて一日でも早く、北はるか農協資材店舗の戦力になれるようがんばっていききたいと思います。

社会人になって

小こ柳やなぎ友とも美み

私は美深高校を卒業し、株式会社山崎組に就職しました。最初の頃はわからないことばかりで不安でした。ですが先輩から一つ一つ丁寧に教えていただき、少しずつですができる事が増えていくのを実感し嬉しく

思います。今はだいぶ仕事にも慣れてきましたが、それでも間違いや失敗はまだ多くあります。なので、その失敗を受け止め次に向けて頑張りたいと思います。

新年を迎え、あと数ヶ月で社会人2年目に

なりますが、初心を忘れず仕事をもっと正確に、周りの人に目配りや、気配りができるよう努めて、自分で考えわからないことは聞き、色々な事を吸収していきたいです。まだまだわからないことも多いので、沢山の経験

を積み一日でも早く一人前の社会人になれるように、頑張っていきたいと思います。私は地元で働く事ができているので、これから地域に貢献していきたいように、社会人らしい立ち居振る舞いに気を付けながら努力していきたいです。

みなさんも議会の傍聴してみませんか。

次の定例会は3月に開会の予定です。

詳しい日程は、新聞折込・防災端末でお知らせしていますので、ご確認ください。

☆皆さんの傍聴をお待ちしています☆